

5 月 12 日 : ベトナム株はさらなる利下げを好感

午前中は下落して取引が始まっていたが、中央銀行が 0.5% の追加利下げを実行したことでベトナム株は上昇して取引を終えた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.84% 高の 835.32 ポイントで火曜日の取引を終えた。

VN 指数は直近の 6 営業日で 9.55% ほどの上昇をしている。

出来高は 3 億 2200 万株で売買代金にして 5.80 兆ドンほどであった。

相対取引では 2 億 9000 万株、5.04 兆ドンほどが取り引きされた。

午前中は利益確定圧力に押され、1.04% ほど下落する場面があった。

銀行が相場を牽引した。同セクター指数は 1.3% ほど上昇した。

銀行セクターは、ベトナム国家銀行の預金金利を 0.3-0.5% 引き下げ、貸出金利も 0.5% 引き下げる旨の発表があったことで上昇を加速させたと MB 証券はデイリーレポートで語った。

短期の預金金利は 4.75% 以下となり、貸出金利も 6% 以下となる。

新型コロナで影響を受けた地場企業を助けるために金利を引き下げるのは今回が 2 回目となる。

短期の預金金利を引き下げることは、投資家が銀行預金で短期の利益を得ようとする動きを抑制することになる。その他の資産である証券などに資金が流れ込むことが予想されるとある証券会社は語った。

TP バンク (TPB) が最も上昇した銘柄で 6.9% 高の 20,050 ドンで取引を終えた。軍隊商業銀行 (MBB)、テクコムバンク (TCB)、ベティンバンク (CTG)、ベトコムバンク (VCB) などは 1.5-2.4% の上昇を記録した。

その他の上昇したセクターは保険、飲食料品、プラスチック化学、IT、水産加工などであった。

流動性は改善してきており、市場心理もポジティブになってきていることを証明している。

外国人投資家は買い越しで相場を支えた。

テクニカル指標では、VN 指数は今後数日で 880 ポイント付近まで上昇する可能性があるとする証券会社は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.18% 高の 111.78 ポイントで取引を終えた。

同指数は 5 月 6 日からの 5 営業日で 6.04% ほど上昇している。

出来高は 5800 万株で売買代金にして 5435 億ドンほどであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。